

佐賀県唐津市

〒847-8511 佐賀県唐津市西城内1-1
TEL/0955-53-7149 FAX/0955-72-9182
<https://karatsugurashi.com>

唐津暮らし

検索



CHINZEI

YOBUKO
IKA

Kitahata

Karatsu
Castle



Kunchi

LIFE IN KARATSU





唐津市は、どんなところか!? その答えはきっとあなた自身の中にはあります。
あなたの生活を豊かにするものも、あなた自身の中にはあります。
私たちは、あなたが求める豊かな生活のサポートをささやかながら協力していきたいと思っています。
そして、唐津市はあなたの豊かな生活を支える人や資源に溢れているところです。

自然と歴史・文化が調和したまち

玄界灘の美しい海と脊振山系の深い緑に囲まれた自然豊かな住環境があり、さらに唐津焼や唐津くんちなど文化・伝統が残っているまちです。

福岡までは約1時間。福岡への通勤も便利。

高速道路を利用すれば、福岡市まで約60分。JR唐津駅を起点にJR筑肥線から福岡市営地下鉄に接続しています。また、福岡方面には頻繁に高速バスが運行しており、福岡市へのアクセスは良好です。

九州有数の観光都市

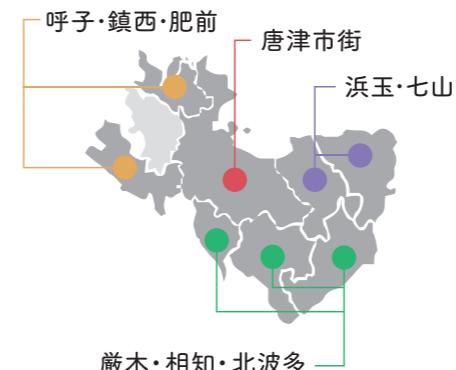
素晴らしい自然景観と佐賀牛・呼子のいかをはじめとした豊かな食材、唐津焼、くんち。多くの観光コンテンツがあり、毎年多くの観光客で賑わいます。

子育てに優しい街

出生率は1.78と県内でトップクラス。この数字から分かるように、行政やNPO法人の支援が手厚く子育てしやすい環境です。病院・診療所は100ヶ所を超えます。



唐津エリア MAP



唐津市は周囲を海・山に囲まれ、各地域で魅力的な名産や名所があります。4つの地域に分けて各地域の特色を紹介します！



～唐津市の中心地～

唐津市街

江戸時代は唐津藩の城下町、明治時代以降は石炭の積出港として栄えた唐津市街。JRや高速バスなどの起点となる市の中心地。城下町の情緒を感じながらの生活を満喫できます。



唐津くんち（ユネスコ無形文化遺産）

毎年11月2、3、4日に開催される唐津神社の秋季例大祭で唐津最大の行事です。



唐津焼

桃山時代から遡り、古い歴史を誇る伝統工芸の唐津焼。その魅力は世界中のファンを虜にしています。



七ツ釜

自然が作りあげた迫力の造形美。荒波で浸食された魅力的な景勝地がたくさん。九州サーフィンの発祥もあり、マリンスポーツ、釣りなどに最適な場所もあります。



唐津城

別名「舞鶴城」とも呼ばれ、桜・藤の名所です。



浜崎祇園
全国でも最大級の山笠。



～玄海灘の恩恵を受ける～

呼子・鎮西・肥前

台地状の半島が玄海灘に突きだしたこのエリアは、通称上場(うわば)地区と呼ばれ、農業と漁業が盛んな地区。農業では上場コシヒカリや佐賀牛の産地で、漁業では呼子のいかをはじめとして新鮮な魚介類が水揚げされ、唐津の食文化を堪能することも。



いか

全国で名を馳せる呼子のいか。



～山里の風景～ 浜玉・七山

福岡県に隣接する浜玉地区は西九州自動車道のICがあり福岡へのアクセスが良好。宅地が増えて、福岡への通勤者には最適な地区。七山地区は、その名のとおり山々と清流に囲まれた地区です。開放感のあるのどかな山里で、この環境を気に入つて移住した人も多くいらっしゃいます。



～豊かな自然と文化息づく～ 厳木・相知・北波多

唐津市南部に位置し、国道とJR線が走っていて佐賀市へのアクセスが良好なエリア。脊振山系の山々に囲まれ、松浦川沿いに田園風景が広がります。文化的景観に指定されている棚田、丹念に手を入れた紅葉が映える豊かな森。水辺や山あいでゆったりとした生活を営むことができるでしょう。

見返りの滝
見本の滝百選にも選ばれた滝。



唐津移住者対談

Q1. 唐津に住んでどのくらい?

高 松 僕は2017年に唐津に来てちょうど3年かな。

小田切 僕は5年3ヶ月。

三 笠 僕はトータル6年くらい。間で海外に行ったりしたので!

小田切 長寿じゃん!先輩じゃん!(笑)

自由度が高い田舎で何をするか。

Q2. どうやって知り合った?

三 笠 小田切さんとは2018年にコスメのイベント、ハナマルシェ(Q3参照)で!

高 松 僕と三笠くんは、5年前にニュージーランドのオークランドで知り合って、ニュージーランドでも一緒に暮らしてた仲なんです。日本に帰るタイミングが同じで、その時、三笠くんは唐津に住んでて。「部屋空いてるから唐津にくる?」と誘われ、もともと九州に興味があったし、じゃーとりあえず半年くらい居ようかな~と思ったのがきっかけでした。

三 笠 そうそう、その後、唐津で面白そうな人が集まる飲み会があったんだよね。

高 松 その時の主催者が、今の職場の上司。その時にスカウトされたんですよ。ヨーロッパに行こうと思ってたけど、今の職場の上司と出会って、試しでバイトしてみない?ってことで。その最初のバイトがハナマルシェの仕事だったんです。

小田切 もう運命じゃん!

高 松 その時に初めて小田切さんと会ったんですよね!

三 笠 僕もそうでした。僕は当時、唐津焼の窯元さんで働いてて、辞める時くらいに、高松くんとまたま行った地元の人しか行かないような居酒屋に行って、そこでNPO法人まつろの事務局をやっている方から、声をかけてもらって。それからいろんな人と繋がっていくって。当時、南米で日本語の教師をやろうと思ってたけど、4月からよろしく!と言わされて。面白そうだなと思ったのでそのまま流れ流れて…(笑)

Q3. そのハナマルシェとは?

小田切 2016年から放棄地の再生をして始めたコスメのイベント。僕は、元々東京に住んでたんだけど、佐賀で新しい動きがあるから、佐賀に行ってみたい?と言われて。新橋の飲み屋で口説かれましたね~。放棄地の再生、コスメの原料生産を始めると全国のコスメ業界の方や芸能人の方から注目してもらえるようになって。だったらイベントにしよう!とハナマルシェを始めたんです。このハナマルシェをきっかけに、また皆が集まって。本当に運命だと思う!

Q4. 唐津の暮らしはどう?

小田切 個人的な意見だけど、今やっているような仕事は東京には絶対に無い。普通に安定した給料で過ごすんだったら、東京がいいかな。だけどそういうじゃなくて、働き方と自分の人生を考えた時に、その自由度は田舎の方が高くて、その代わりに仕事は与えられるのもではなく、自分で作るものという感覚。

三 笠 多分3人とも今やっている仕事は東京では成立しないよね。

高 松 うちの会社も、それでいくと辺境の地ばかり。無人駅とか、山奥で仕事をして。やっぱり田舎ならではの面白い仕事、何を探すか、何を自分がやりたいか、になるよね。

小田切 あとは、新たな出会いも、俺はこうしたい!という想いが人を引き寄せてくると思うんだよね。だからローカルではコミュニティが必要なんだと思う。都市圏の場合って、他力本願でもなんとかなってしまう気がして。コミュニティが大事ってところで、三笠くんはどう?

三 笠 新しい土地に行った時、コミュニティがないと孤立しがちだと思うですが、その点、唐津はコミュニティの繋がりが強いと思います。そして、唐津の人は、地元をこうしたい!元気にしたい!とか思ってる人が多くて、お世話好きな人が多いのかなって思いますね。

高 松 よそ者に対して、毛嫌いする人はいないよね!

三 笠 小田切さんはどうですか? 東京から来たばかりの時、すごい山奥

に住んでましたよね。

小田切 僕、そうだよね!! 佐賀の場所がどこにあるかも分からず佐賀に来たら、グーグルマップで「厳木」が佐賀のど真ん中だったから、厳木に住んだんだけど、ここなら武雄にも自転車でいける!とか思ってた。消防団にも入ってたよ。

3 人 爆笑!!

行動を起こしてこそ生まれる繋がり。

Q5. 唐津に住んでみて実生活にギャップはある?

良かったこと、悪かったことは?

小田切 ギャップはすごかった! 田舎に行ったらまず、玄関に野菜が置いてあるっていう伝説があって、生活にお金がかからないって思ってたんだけど、そうじゃなかった。

それがギャップ。あと、自治体職員や役所がすごく身近だということ。東京に居た時は、書類を書くところでしかなかったんだけど。町をどうするか補助金など、唐津に来たらすごく身近。

高 松 僕も同感。今の仕事だからこそ、そう思うのかも。大工してたら、そう感じたかな?と思ふ。

三 笠 僕は母親が唐津出身で小さい頃から唐津に来てたので、あまりギャップは無いかな~。

高 松 自分と三笠くんはフットワークが軽いよね。もともと旅好きなので、どこに住んでもギャップはあまり感じないというか、抵抗感がないというか、海外いろいろ転々と旅して。どこでも大丈夫。

小田切 どこでもできる人が、なんで唐津に根を張ってるの? それでも、唐津にいるわけじゃん?

高 松 それは僕も何でかなって思う時があります。旅をして、半年以上同じ場所に住んだ事が無かったけど、唐津に来て、人の繋がりが増えてきた時に楽しくなって、一緒にお酒飲んだり、行事に参加したり。そういう交流が居心地が良いのかも。

小田切 唐津の人が好きなんだね?? 社長も唐津だしね?

高 松 それがなかったら、唐津以外の場所に行ってたかも。

高 松 移住してきてそこから、多分何もしなかったら、結局何も起こらないし、やっぱり自分で行動を起こさない限り、何も起らない。例えば僕たちみたいに、居酒屋に行かなかったら、今はなかったわけだし。僕も、とにかく、喋ろうぜ!って思うんだよね。

三 笠 僕の場合は、今は移住のサポートをしていて「人」や「コミュニティ」が移住するにあたって大事だなあと思っています。

小田切 移住したからどうにかなる!とか、甘い考えだと難しいと思うよね。環境を変えたところでどうにもならないよって事。

Q8. 例えば、どんな移住者の方がいらっしゃいますか?

三 笠 様々な人が全国からいらっしゃいます。

小田切 1回、三笠くんのところに飛び込んだ方がいいよね。まず会ってみるということが大事。

三 笠 お試し移住体験というプランの中で体験者に、唐津の人100人くらいに会わせてるんですよ。定期的に唐津Switchが主催してる交流会をやって、どれだけ唐津の人と繋がるかで、唐津に対する想いも変わってくると思っています。この交流会は、いろんなジャンルの人がいて、交流会というか、田舎にいくほど、縛りがあって、コミュニティが狭くなると思うんだけど、そうではなくて、いろんな人が集まる場所を提供したいというか。

小田切 ここに集まろう!という旗があるだけで集まりやすいよね。

三 笠 交流会という交流会ではなく、勝手にみんな飲んでる(笑)移住者だからどうとか、唐津に住んでる人にとっても新しく繋がれる場所であって欲しいというか。

小田切 上下関係とかもなく、肩書きも関係なく、ただ、人としてあの会があるというか。

高 松 慣れない人も行きやすいよね。

三 笠 勝手に皆話して、勝手になんか始まってる感じ。いろんな人が来てくれるでの、繋がりが広くなるよね。とにかく僕らと話そうぜ!って感じで。気軽に来てほしいです! やっぱり人の繋がりだよね。

3 人 そうだね、納得!



笑顔の金太郎飴。青森県八戸市出身。移住歴6年。大学卒業を期に母親の地元佐賀県唐津市に単身移住。その後、フィジー留学。2年間のニュージーランド暮らしを経て日本に帰国。

現在は、NPO法人Network Staitonまつろで唐津の移住事業を担当し、唐津への移住相談やサポート、コミュニティの運営、唐津の人と移住者を繋ぐ仕事を行なっている。



やさしさの狩人。東京多摩市出身、移住歴5年。東京で美容関連の企業に勤めた後、2014年に唐津でコスメ構想を推進する「一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター」の活動に惚れ込み押しあげ入社。JCCでは地域プランディングを手掛け、企業と社会を掛け合わせたストーリーある開発支援や事業提案など様々な活動を行う。

2019年10月にJCCの事業をスピナウトした会社Challiteを唐津で立ち上げる。



旅するカーペンター。鳥取県琴浦町出身。移住歴3年。株式会社Village inc. CAMPサービスリーダー。大坂の建築の専門学校卒業後、地元で大工として働きだして、かつてから興味のあった海外へ3年間旅にて日本に帰ったら住みたかった福岡へ移住。縁あり唐津に移籍。好きな事はものづくり。

UIJターンとは？

東京を始めとする大都市圏から地方に移住して就業することを「Uターン」「Jターン」「Iターン」と、いくつかパターンがありますが、それぞれ何が違うのでしょうか。地方や田舎に移住し、転職して仕事を成功させるためのコツやノウハウ情報も満載！あなたもぜひ、新たな土地で新生活を迎えてみませんか？

U ターンとは

地方から都市に移住した人が、再び故郷に戻ること。



J ターンとは

生まれ育った故郷から進学や就職で都会に移住した後、故郷に近い地方都市に移住すること。



I ターンとは

都市部から出身地とは違う地方に移住して働くこと。



U ターン

移住者紹介 01

新富寿賀子

Sugako Shintomi

移住歴 唐津→東京→唐津

自己 PR やってみたいの気持ちを大事に！

活動内容

実家が菓子店を営んでいることもあり、唐津にある発酵の文化を活かし、発酵のスイーツや発酵の雑貨を取り扱う OHACCO（オハコ）というブランドを立ち上げる。また子育てにおいても唐津を活かし、唐津全体が学びの場になったらという思いで親子教室 teracco（テラコ）をスタート。その活動が縁で人材育成に興味あるメンバーと出会い、さんもくという団体にも参加。

移住・U ターンのきっかけ

結婚を機に。

あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは？

個性を磨ける暮らしが「唐津暮らし」かなと思います。シンプルな環境で家族を含めた自分を常に見つめながらの生活は自分のやるべきこと、自分の力を常に意識し、能動的に生きていく感覚です。スマールステップでもそれを積み重ねていけば、情報や流行りに流されるのではなく、自分の個性を活かした人生を送れる気がします。

移住して良かったこと、悪かったこと

人が暮らす、人が生きるということを能動的に行える環境。シンプルな暮らしだからこそ味わえる自分の価値や仕事、生活観。



I ターン

移住者紹介 02

三笠旬太

Shunta Mikasa

移住歴

青森→ニュージーランド→唐津

自己 PR

移住希望者と同じ目線で移住サポートを。

活動内容

NPO 法人 Network Station まつろ職員。NPO 法人で唐津の移住に携わり、移住相談やお試し移住体験、コミュニティ唐津 Switch の運営、シェアハウス根の家管理人などを担当しています。主にウチ（唐津内）とソト（唐津外）を繋げる活動、気軽に沢山の人が交流できる環境作りをしています。

あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは？

私が唐津に住んでみて思ったのは、「人」の繋がりが心地いい場所だなと。実際今の仕事に携わっているのも人の繋がりから始まりました。自分次第で「こんなことやりたい」や「こういう生活がしたい」を実現できるチャンスが沢山眠っているのが唐津だと思います。

移住・U ターンのきっかけ

母親の地元が唐津で、母親の実家が空き家になっていたのがきっかけで唐津に移住しました。小さい頃来ていた唐津の風景・思い出が残っていました。

移住して良かったこと、悪かったこと

移住したことで、唐津の人やモノ、コトと深く繋がることができたのが凄く良かったなと思います。また、唐津は海と街が近く近いので時間が空いたら海でのんびりできます。人と人の距離が近い分悪さは出来ません。（笑）



J ターン

移住者紹介 03

加納達也

Tatsuya Kano

移住歴

大阪→静岡→唐津

自己 PR

人と地域の可能性を最大化したい。

活動内容

主業務は波戸岬キャンプ場のプロデュース及び運営全般。（VILLAGE INC. 勤務）唐津の自然の魅力を発信したり、地域だからこそできることを様々な人達と連動したり、枠に囚われない活動に奔走中。「活用仕切れない地域資源を活かした働き方」と「それぞれの幸せのカタチ」の接続と両立が可能であることを証明し、地域に希望する仕事がない…と思っている人達に新しい生き方の提案をしていきたい。

あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは？

唐津は全てが丁度良い。福岡へのアクセスもよく、豊かな自然・歴史、美味しい食べ物、人の好さ、子育ての環境、全てのバランスが自分たち家族の幸せのカタチにとってはパーフェクト。ただ、自分自身の唐津愛はそこまでない。

移住・U ターンのきっかけ

子育ての環境や、豊かな時間を過ごすことを考え、都会ではなく、自然のある唐津市へ移住することで幸せのカタチを実現するため。早いうちに未来への基盤づくりを始めたいという思いも後押しになった。

移住して良かったこと、悪かったこと

妻の実家のサポートも受けられ自身の両親に孫の顔を見せに行けること、また待機児童問題もなく2人の子ども達を同じ保育園に通わせられることなど、大阪時代には考えられなかったことが実現できている。仕事面でも、地域資源を生かした事業を通じて、様々な事業に関わることができている。

	Uターン	移住者紹介 04	松尾聰子	Akiko Matsuo		Iターン	移住者紹介 06	ラマ カンチャ	Lama Kanchha		
		移住歴	愛知→福岡→唐津	移住歴			ネパール→愛知→唐津				
		自己PR	地域まるごとデザイン。	自己PR			唐津で、土地も機械も人脈もないゼロから農業を。				
活動内容			あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは			活動内容			あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは		
広告・デザイン会社を立ち上げ、デザインの仕事をする一方で、地域の活力となる商品を作りたいと、唐津市加唐島の椿油を使った化粧品をプロデュース。地域素材を使った優れた美容商材のコスメアワードで数々の賞を受賞。			県外で仕事をする事も多く、唐津に戻ってくると海を見に行きます。唐津には地元の友達もたくさんいますが、県外から移住されて来た方との交流も楽しくて、また新たな唐津の再発見も。原点に戻れる場所であり、癒しの空間。			大学進学を機にネパールから日本へ留学。2013年に唐津へ移住しゼロから農業を始める。現在は農家としてトマト農園等を経営。日本各地の農家と連携し商品開発を行ったり、若手の農業者が自立した経営を行えるようなシステム作りや故郷ネパールに日本の農業の技術をシェアする取り組みをしています。			暮らしていく、美しい自然や優しい心を持った人が多いなと感じています。また唐津には、外国人を受け入れる土壤があると思います。2020年にはオリンピックがありますが、唐津市民としてオリンピックの聖火ランナーとして走ります。唐津が好きで、いつも唐津に来て良かったなと思っています。		
移住・Uターンのきっかけ			移住して良かったこと、悪かったこと			移住・Uターンのきっかけ			移住して良かったこと、悪かったこと		
起業をきっかけに。			今まで見えてなかつた魅力を再認識。地元の細かい動きを見極めることができる。			妻が唐津出身で結婚を機に移住しました。初めて唐津を訪れた時に、鏡山から見た虹の松原と唐津湾の景色に惚れました。			唐津は、国内の移住者だけでなく外国人も安心して暮らせます。強いて言えば最初は、周りの農家さんとの交流が難しかった。ですが、正直に真面目に地域の方と付き合ったことで、今では地域の方が色々と助けてくれます。		
	Uターン	移住者紹介 05	古川陽進	Yoshin Furukawa		Iターン	移住者紹介 07	羽田隆彦	Takahiko Hada		
		移住歴	北海道→高知→オーストラリア→香川→神奈川→唐津	移住歴			福岡→東京→唐津				
		自己PR	唐津の海から日本を元気に！	自己PR			ゆるく、あつく。				
活動内容			あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは			活動内容			あなたにとっての「唐津（暮らし）」とは		
アウトドアガイド。サップを中心にスポーツ観光、体験型観光のツアー企画・提案・運営。佐賀県内のフィールド開拓。県外への出張依頼（福岡県柳川市や鹿児島県阿久根市）もいただく機会が出てきました。農業体験、空家活用や移住者と地元の方をつなぐ活動も、いつの間にかやっています。			可能性への挑戦。20年ぶりの帰郷で知り合いなどほとんどいない状況での難しい挑戦。皆様のご支援ご声援で知り合いも増え、お陰様で生きていくています。アウトドア文化を一部根付かせ、一部掘り起こす挑戦であり、確信している大きな可能性をどこまで広げていけるか。唐津と将来の大人である子供たちのために楽しい唐津をつくります。			唐津市役所勤務。妻と子ども2人の4人家族。ゆるいときもれば、あついときもある。東京にいるときは、流されて生きてたけど、今はどっちかというと主体的に生きていくイメージ。趣味は釣り。そろそろフィッシングカヤックみたいなの買いたい。			人それぞれだけど、自分にとっての唐津暮らしは、噛めば噛むほどみたいに、住めば住むほど魅力が増すところが唐津だと思う。魅力が増すというよりは、知らなかつた魅力に気付かされる感覚に近いです。そんな魅力を探せれば、移住者じゃなくもはや唐津市民です。		
移住・Uターンのきっかけ			移住して良かったこと、悪かったこと			移住・Uターンのきっかけ			移住して良かったこと、悪かったこと		
唐津の自然のポテンシャルを世界に発信したいと思った。			素晴らしいチャレンジをされている方がいらっしゃることを知ることができ、一緒に面白いイベントを企画開催することができた。			トンネルを抜けるとそこが唐津だった。			なんでもできる。ただしアクティブさが必要。		

移住へのステップ

Steps to
emigration

新たな土地で新生活は何かと覚悟や準備が必要です。一般的な移住へのステップをご紹介します。

01 まずは相談しよう! 相談・情報収集

まずは、移住先の情報を得ることが重要です。自分が目指すライフスタイルを考えて移住先の検討をしましょう。移住先の情報は主にインターネットからの収集がありますが、生の声が聞ける移住交流スペース「唐津switch」(P10参照)にも相談してください。

Action.1 移住相談会へ参加

Action.2 移住相談窓口で相談

02 実際に見てみよう! 現地訪問

観光気分で行ってみるのも一つの手ですが、各地にお試し移住事業や田舎暮らし体験ツアーなどがありますので積極的に参加し、移住先の雰囲気を実際に体感することで、理想とのギャップを埋めることにつながります。

Action.1 生活体験で地域を知る

移住支援、利用できる制度

- 短期滞在住宅
- 交通費補助制度
- 田舎暮らし体験ツアー



03 移住について話そう! 家族に相談

自分で決められないのが移住。ご家族に相談のうえ準備に取りかかりましょう。

Action.1 住まい探し

移住支援、利用できる制度

- 空き家バンク制度
- 住宅取得に関する各種支援事業

Action.2 学校等の手続き

04 移住について話そう! 仕事探し

移住へのハードルの一つが仕事探し。そこで活用して欲しいのは、さがUターンナビ。コーディネーターがあなたに合う仕事をご提案します。一つの職に限らない兼業というあります。

Action.1 仕事探し

移住支援、利用できる制度

- 仕事情報
(ハローワーク求人情報)

- さがUターンナビ

さがUターンナビ
サイトはこちら⇒



05 唐津での生活がはじまる! 移住

あなたの唐津暮らしのスタート!

Action.1 新生活スタート



移住に便利な施設

移住の相談
交流も!



子育てを
サポート!

<http://karatsu-switch.com>



佐賀県唐津市南城内2-6
Tel.090-2507-0303



■ 移住交流スペース「唐津switch」

移住専門のコンシェルジュが常駐する移住交流スペース。唐津switchでは、唐津への移住相談(居・職・住)やこんな人に会いたいといった相談に対応。お試し移住体験の提供、唐津への移住を考えている方のサポートをしています。ウチ(唐津内)とソト(唐津外)を繋げる玄関口としてコミュニティの運営を行い移住前だけでなく移住後のサポートにも取り組み、月に一度、地元の人・移住者・移住希望者を交えた交流会を開催。毎回40名ほどが参加し、一品持ち寄りで気軽に参加できるスタイルです。交流会から移住につながる生の声も聞くことができ、色々なつながりが生まれています。



唐津市の移住サイト「唐津暮らし」で移住者を取材したコラムを掲載しています。ぜひこちらもご覧ください!!

約160人の仲間たちが
あなたをサポート!

<https://karatsu-kosodate.net>

■ 唐津市子育て支援情報センター

行政が行う子育て支援は様々ありますが、一番に知ってほしいのは「唐津市子育て支援情報センター」です。

子育てをしている人が直面する様々な悩み…。「こんな時どうしたらいいの?」「誰かと子育てについておしゃべりしたい」など、日常的に抱える悩みに寄り添い、孤独を感じることのない子育てをサポートしています。

● 交流広場「ゆっくりん」

地域子育て支援拠点事業「ゆっくりん」では子どもも大人も居心地良く過ごせる交流ひろばを開催しています。また、離乳食講座、親子クッキング講座なども行っています。

● 子育て緊急サポートセンター「ラビットくん」

「子育ての手助けをして欲しい人」(利用会員)と「子育てのお手伝いをしたい人」(サポートー会員)がお互いに相互援助活動を行う会員組織です。事務局が会員相互の育児支援をサポートします。

● 病後児保育「しろくまくん」

病後児保育しろくまくんは病気回復期のお子様(生後3ヶ月~小学6年生まで)を、保育士・看護師がしろくまくんのお部屋でお世話をします。



佐賀県唐津市東城内1-3
Tel.0955-72-2288

